

# 川西市産業ビジョン(案)に係る 市議会意見と市の検討結果

1/16に実施した委員協議会の後に議員のみなさまから提出されたご意見については、「1/16委員協議会後の意見」欄に「\*」を付記しています。

意見番号	意見の分類 (該当のページ、項目など)	意見の内容	市の検討結果	1/16 委員協議会 後の意見										
1	【本編】 1 ページ	7行目 「戦争が終了する」の「終了」は「終結」の表現ではないのか。	「終結」に表現を改めます。											
2	【本編】 1 ページ	15から17行目 令和5年(2023年)8月の毎月勤労統計調査を用いているが、発行時に最新のデータに更新するのか。	毎月勤労統計調査の最新データである令和5年(2023年)12月時点の数値に更新します。											
3	【本編】 13ページ、19ページ	里山に関する今後のビジョンの厚みを出してもいいのではないのか。	里山については、本市にとりまして観光資源や自然を学ぶ場として重要な要素であると考えており、具体的な施策は、個別事業などを記載したアクションプランを毎年度策定し取り組みます。											
4	【資料編】 1 ページから22ページ	前期計画に掲げた評価指標の結果を掲載しないのか。	資料編に前期計画に掲げた評価指標の結果を追加します。											
5	【資料編】 1 ページから22ページ	<p>P.1から産業ビジョン前期計画の振り返りが記載されています。この振り返りにより様々な取り組みが実施されていることを知るきっかけにもなりました。しかしながら、読み手からするとさまざまな施策が実施されているがゆえに「読みにくい」と感じました。例えば、下図のようにグラフや表に変更するだけで読みやすくなり、それが施策の伝わりやすさにつながるのではないのでしょうか。</p> <p>●主要施策 1-1 起業に向けた人材の発掘・育成</p> <p>1. 川西女性起業塾</p> <table border="1"> <tr> <td>概要</td> <td>市内在住または市内で起業したい女性を対象にセミナーや個別面談を開催する</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>ベーシックセミナー参加者数</td> </tr> <tr> <td>成果</td> <td>女性起業塾を受講した起業家が21人のほり、起業者の増加に大きく寄与している</td> </tr> <tr> <td>課題</td> <td>受講して終わるのではなく、起業後の事業支援まで見据えた支援が必要</td> </tr> <tr> <td>今後の取組</td> <td>起業プランの発表の場を設け、モチベーションの工場や事業の周知につなげる</td> </tr> </table>	概要	市内在住または市内で起業したい女性を対象にセミナーや個別面談を開催する	実績	ベーシックセミナー参加者数	成果	女性起業塾を受講した起業家が21人のほり、起業者の増加に大きく寄与している	課題	受講して終わるのではなく、起業後の事業支援まで見据えた支援が必要	今後の取組	起業プランの発表の場を設け、モチベーションの工場や事業の周知につなげる	<p>ご意見のとおり、文字の羅列となっているため、表を用いて読みやすくします。なお、グラフについてはスペースの関係上、計画の振り返りの標記では使用いたしません。</p>	*
概要	市内在住または市内で起業したい女性を対象にセミナーや個別面談を開催する													
実績	ベーシックセミナー参加者数													
成果	女性起業塾を受講した起業家が21人のほり、起業者の増加に大きく寄与している													
課題	受講して終わるのではなく、起業後の事業支援まで見据えた支援が必要													
今後の取組	起業プランの発表の場を設け、モチベーションの工場や事業の周知につなげる													

意見 番号	意見の分類 (該当のページ、項目など)	意見の内容	市の検討結果	1/16 委員協議会 後の意見
6	【資料編】 1ページ	女性起業塾では発表の場を設けるとしています。市内の起業家や事業者が交流（つながり）を持つことも大切であるため、ホールなど普段使用しない場所ではなく、マチノマやコワーキングスペースなどで開催することで「この場所に行けばつながりができる」「新しい交流が期待できる」ような仕掛けはいかがでしょうか。	女性起業塾に参加された方が起業後もモチベーションを維持しながら事業が継続できるようマチノマ等を活用して、起業家や事業者が情報交換や交流できる場づくりを検討します。	*
7	【資料編】 48ページ	作物の作付面積を掲載しているが、いちじく、桃、北撰栗の出荷状況等を掲載しないのか。	いちじくについては、農家が直接販売している場合を除き、JAが把握している栽培面積、収穫量及び出荷量を追加します。なお、桃及び北撰栗については、JAにおいても栽培面積のみの把握となっているため追加いたしません。	
8	【資料編】 57ページ	カスタマーハラスメントの記述があってもいいのではないか。	資料編の「第4章産業を取り巻く潮流」にカスタマーハラスメントに関する記述を追加します。	